

世界史

公募制推薦

世界史の問題は、高等学校の学習範囲の中で基礎的知識とその知識を運用する思考力を問うことを意図している。5題ある大問のうち、Ⅰは新課程「歴史総合」、Ⅱは旧課程「世界史」からの出題であり、この2題はいずれか1題を選択して解答する。大問Ⅲ～Ⅴは全員が回答必須で、新課程の「世界史探求」および旧課程「世界史」からの出題である。大問は、年代と地域が偏らないようにしており、すべての年代と地域が満遍なく出題されている。基礎的知識を問いながらも、地図、グラフ、写真や絵などの図、年表、引用文などを読み解いて、個別の知識を運用する思考力を問うている。これによって、高等学校学習指導要領に示されている学力の諸要素のうち基礎的な部分の達成度を適切に評価している。

一般選抜

世界史の問題は、高等学校の学習範囲の中で基礎的知識とその知識を運用する思考力を問うことを意図している。5題ある大問のうち、Ⅰは新課程「歴史総合」、Ⅱは旧課程「世界史」からの出題であり、この2題はいずれか1題を選択して解答する。大問Ⅲ～Ⅴは全員が回答必須で、新課程の「世界史探求」および旧課程「世界史」からの出題である。大問は、年代と地域が偏らないようにしており、すべての年代と地域が満遍なく出題されている。単に知識を問うだけの問題にならないように、地図、グラフ、写真や絵などの図、年表、引用文などを読み解いて、個別の知識を「つなげて考える」思考力を問うている。これによって、高等学校学習指導要領に示されている学力の諸要素の達成度を適切に評価している。